



目次 • Contents

- 2 JOF・育成部 お知らせ
- 3 藤原歌劇団・日本オペラ協会だより
- 4 **「魅惑の美女はデスゴッデス!」「ジャンニ・スキッキ」インタビュー**
長島由佳／相楽和子／上江隼人／牧野正人
- 6 **「蝶々夫人」インタビュー**
伊藤 晴×丹呉由利子／鈴木恵里奈
- 8 公演レビュー
- 9 公演ラインアップ／新入団会員紹介
- 10 外部出演マネージメント オペラ&コンサート情報

**お得で魅力一杯のJOF (日本オペラ振興会) 鑑賞会員
選べる! <JOFプレミアムシート> 2021/22シーズン ● 新規会員大好評募集中!!**

藤原歌劇団・日本オペラ協会の公演がまとめてお申し込みいただける<JOFプレミアムシート>2021/22シーズンは、全6箇所5演目を最大20%OFFでご鑑賞できます! 限定特典も盛りだくさんです。観れば観るほどお得なくJOFプレミアムシート>をお見逃し無く!!

*どの会員も数と期間に限りがございますので、お早めにお申込みください。
詳細は、下記チケットセンターにお問い合わせください。

会員特典

- ① 最高席を最優先で確保いたします
- ② 有料プログラム引換券を進呈
- ③ ゲネプロ (最終舞台稽古) ・バックステージ見学へのご招待
- ④ 所属歌手との交流会 (有料) への参加
- ⑤ その他主催コンサートへご優待価格でのご案内 他

お問合せ: 日本オペラ振興会チケットセンター
03-6721-0874 (平日10:00~18:00)

プレミアムシート特設ページで金額も簡単に確認いただけます。今すぐチェック!

日本オペラ振興会

公益財団法人日本オペラ振興会に対するご寄付と賛助会員のご案内

当振興会では団体運営及びオペラ公演等の制作に要する資金を充実させるため、寄付ならびに賛助会員募集によるご支援をお願いしております。

- ◎寄付金 お申し込み金額はご自由にお決め頂けます。
◎賛助会員 賛助会費年額は法人30万円以上、個人10万円以上にてよろしくご支援お願い申し上げます。

- ◎税法上の優遇措置
当振興会は公益財団法人と認定されており、当振興会への寄付金、賛助会費に対しては、法人、個人それぞれに税法上の優遇措置が適用されます。

<詳細のお問合せまたは資料のご請求> 日本オペラ振興会 渉外部 TEL 044-953-6411 FAX 044-953-8693

育成部募集

2022年度 オペラ歌手育成部 募集告知

～次世代を担うオペラ歌手育成機関～

【研究生】

～プロの舞台を目指すフレッシュな人材を募集します～

1. 修業年限 1～3年 *実力にあったコースから編入可能
2. 受験資格
 - オペラ専門コース I
オペラ歌手として必要な基礎を学びます。
 - オペラ専門コース II
歌唱表現の土台作りとオペラアンサンブルをさらに次のステップに向けてレベルアップします。
 - オペラマスターコース
個々の成長に合わせ、本舞台に向けたオペラアンサンブルとオペラ全曲の研修を行います。

*入所試験時に特に優秀と認められた方には奨学金が授与されます。

【選科生】

～楽しみながらライブワークで歌を!～

- *声楽個人レッスンとアンサンブルのグループ授業が受けられます。
1. 修業年限 1年 (次年度再受講可能)
半期コースは4月～9月と10月～3月の半年
 2. 受験資格
 - 声楽アミーチコース
18才以上
水曜日・土曜日 / 各曜日昼コース・夜コース
 - 声楽ストゥーディオコース
18才以上
音楽の学校等で声楽を1年間勉強したものと同等の実力を有する者
水曜日 / 昼コース

*募集要項および志願票は詳細決まり次第、日本オペラ振興会ホームページへ掲載致します。

お問い合わせ先: 公益財団法人日本オペラ振興会 オペラ歌手育成部

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 昭和音楽大学北校舎内
TEL (044) 969-7197 FAX (044) 953-8693 ※午前10時～午後6時 (土日・祝日休み) <https://www.jof.or.jp/training/>

サテライト教室

アミーチ藤沢クラス 募集

日曜日にオペラ・アンサンブルを楽しく学べます。
気軽にはじめられ、半年に一度の発表会でさらに実力がつきます。

- ◆開講日: 日曜日 10:30 ~ 13:30 (3時間の授業)
- ◆場 所: JR線・小田急「藤沢」駅南口より徒歩4分
- ◆期間: 半年 / 授業回数15回 発表会 (別途費用)

*詳細はホームページ、又はオペラ歌手育成部までお問い合わせください。

藤原歌劇団
だより



藤原歌劇団総監督
折江 忠道

コロナ禍がこれ程の長期間にわたり全世界に甚大な被害を及ぼす事を一体誰が想像したでしょうか？一般社会に及ぼした災厄もさることながら、クラシック音楽界にとつては死活問題に加え、根本的な価値観さえも覆す受難の一年となりました。身体、精神共に想像を越えた新しい時代への対応変化を求められ、容赦なく押し寄せる困難に、我々は只々翻弄されながら必死の想いで闘い続ける結果となったのです。

特に、オペラにおいて稽古を含め本番に至る舞台上でのマスク、フェイスシールド着用や、アクリル衝立使用による歌唱・演技などは、声を媒体表現とするオペラ歌手にとっては、手足を縛られてのパフォーマンスを強いられる拷問と言つても過言ではありません。そこには音楽に接する喜びどころか、苦痛に満ちた世界が存在するだけでした。

そんな中、団員の皆さんは必死に耐え忍び、並み居る苦難に立ち向かい本当に良く頑張ってくれたと、頭の下がる想いと共に胸が熱くなります。

昨年8月、オペラ団体として先陣を切り、当団として「カルメン」公演を皮切りにロッシーニの「小莊厳ミサ」「フィガロの結婚」「ラ・

ボエーム」と、立て続けに公演実現を果たせたのは、団員一人一人の並々ならぬ苦勞と奮闘あつてこそこの舞台であつたと、感謝の念に絶えません。「藤原歌劇団の底力と真価ここに在り！」と誇りに思うと同時に、本番を観に来られたお客様の、活き活きとした眼差しと興奮醒めやらぬ表情を目の当たりにした時、艱難辛苦、一致団結して築き上げた舞台が、社会そして我々全ての人類にとつて、不可欠且つ貴重な至宝である事を改めて確信しました。

本年度は、フェイスシールドの悪夢から解放されるべく、新たな方策を模索しつつ、この未曾有の災厄の終息を心から願ひながら、「ジャンニスキッキ」「蝶々夫人」「清教徒」「イル・トロヴァトーレ」と、名作揃いの公演が続きます。コロナ禍に挑む藤原歌劇団の基本姿勢に変わりはありませんが、一日も早く心配のない至福に満ちた舞台の復活を希求して止みません。

この正念場を、共に手を取り合つて突き進みましょう！

日本オペラ協会
だより



日本オペラ協会総監督
郡 愛子

百年に一度といわれる感染症のパンデミックはなかなか収まりそうにありません。

このような時に私たちオペラ団体が果たすべき役割は、心の栄養剤ともなるオペラのさらなる開発に心血を注ぐことのように思われます。

2020年度「中村透追悼公演」「キジムナー時を翔ける」は、沖繩に生涯を捧げた中村透氏のこの作品の意図をもっと深く知る星出豊氏の指揮、沖繩をルーツとする偉大な演出家を父に持つ栗國淳氏の演出、そしてキャストの皆さんの熱のこもった名演により、本当に素晴らしい公演となりました。皆様方に心より感謝申し上げます。

この作品のテーマは、2019年度の公演「スーパーオペラ」歌劇「紅天女」と見事に重なります。題名役には木に宿る女神と木の妖精との違いこそあれ、「人間も自然界においてはその一部にすぎなく、人々の融和と自然との共生こそが調和のとれた世界を築くことができる」という普遍的なテーマです。

2021年度は、日本オペラ協会と藤原歌劇団とが両輪となり「日本オペラ振興会」が設立されてから40周年を迎えます。その

記念公演として、日本オペラ協会「魅惑の美女はデスゴッデス！」と藤原歌劇団「ジャンニスキッキ」の同日公演が、4月24・25日の二日間、テアトロ・ジューリオ・シウワウにおいて行われます。「魅惑の美女はデスゴッデス！」は、落語《死神》を題材とした池辺晋一郎作曲、今村昌平台本によるオペラですが、題材とした落語に一捻りも二捻りも加えられた異次元の喜劇オペラに生まれ変わっております。

また、2022年2月19・20日の両日、新宿文化センター大ホールで「ミスター・シンデレラ」を上演いたしますが、今回は作品の原点に立ち戻り原作・台本の高木達氏自ら演出を手掛けることから、この作品の真価が存分に発揮されると存じます。

2021年度のこの両作品は、多様な音楽から成る喜劇オペラの傑作で、日本オペラにとつて極めて貴重なレパートリーとなっております。また、この両作品に共通する本来のテーマは、「人間の欲望との向き合い方」或いは「真の幸せとは何か？」を問うところにあります。

日本オペラ協会はこれからも、メッセージ性と娯楽性を併せ持つ作品を上演してまいります。どうぞ今年度の両公演をお楽しみに！

「生と死」を描いた2つの喜劇は必見！

魅惑の美女は

デスコッデス！

死神

4/24



長島由佳 ヴォプラソ

●アルテリッカ2010日本オペラ協会公演、2012年のみならず、今回で3度目の死神役となる長島さんですが、作品、役への想いに変化はありますか？

このオペラの台本をお書きになった、映画監督の今村昌平さんの作品は、どれも画面から血の匂いがするくらい、生きる事へのエネルギーを強烈に感じます。作曲の池辺晋一郎先生から

も、「オペラでもそういうものを出してほしい」と言われました。

「魅惑の美女はデスコッデス！」というタイトルですが、寿命のない死神にとって、若さや美しさ、お金などは全く価値のないもので、おそらく真つ暗な世界に生きる彼女は、そこから逃げ出すことも死ぬことさえもできません。彼女ほど孤独な存在はないのではと想像します。

また、落語だから面白くするのではなく、それぞれが必死に懸命に生きることで生まれる滑稽さを追求していきたいです。

●長島さんの「死神」を楽しみにされている皆様へ、メッセージをお願いします。

このオペラが製作される時、「評論家だけに評価されるような作品ではなく、誰が見ても面白く、ほんわかとした余韻の残る作品にしたい」との思いから落語の死神が題材に選ばれたのだそうです。そのような思いの込められた作品が今回、藤原歌劇団の「ジャンニ・スキッキ」と一緒に公演されることは大変嬉しく、また責任も強く感じています。

普段日本オペラに触れることのない方にも映画の邦画と洋画の違いを楽しむような気持ちでお楽しみいただけたらと思います。



4/25



相楽和子 ヴォプラソ

●昨年1月、日本オペラ協会公演「紅天女」で「阿古夜×紅天女」のアンダースタディーを務めた相楽さん。今回、タイトルロール役でのデビューとなりますが、日本オペラに対する想いをお聞かせください。

祖母の影響で2歳から高校に入る前くらいまで、地元福島で鈴木木茂先生が教えていらつしやる「しげる会」で民謡を習っていました。6歳くらいからステージに立っていたので、その頃から舞台への憧れがありました。祖父からは落語を教わり、年間三千席聴いている時期もあった程大好きです。幼い頃から自分たちのルーツである日本を知る事の大切さを学んできましたし、師匠の下原千恵子先生にも「日本物似合いそう。」と言っていたいた事もあり、日本オペラも楽しいだろうな、好きになるんだろうなと思っていました。

●今回のご出演を心待ちにされている皆様へ、メッセージをお願いします！

今回が日本オペラ協会デビューです。楽譜を初めて開いたときは譜読みも、身体に沁み込ませるのも時間がかかるぞと思いましたが、でもその分ずつと楽譜を開いているので、睨めっこしながら読み解いていく作業がどんどん楽しくなってきました。やっぱり日本オペラ、好きですね(笑)。とても緊張していますが、お客様が観終わった後に少しでも豊かな気持ちになっただけという、今できる最大限の努力をして演じたいと思います。

ジャンニ・スキッキ

ジャンニ・スキッキ

4/24



上江隼人「バリトン」

●「ジャンニ・スキッキ」は以前も演じられたことのある役ですが、今回はどのように役を創り上げていきたいとお考えですか？

もちろん前回よりももう一つ深めていきたいという想いはありますが、作曲家が書いているものに委ねて、より自然に演じられる方を持つていけたらと思っています。お芝居と歌のテンションのバランスが課題かなど。また、これからも長く歌っていく為に、年齢という自然の摂理と、ベルカントと音楽、これが一石三鳥になれば良いですね。年齢を重ねていった時に出てくる味、傷やくすみ……そういうものも、もう一つ先に行く為の要素にしたいと思っています。私は今回、コロナの影響で時間ができた事が、ある意味リフレッシュになりました。限られた状況の中でも、何ができるかを考え続けたいと思います。

●今回の公演への意気込みをお願いします！

この「ジャンニ・スキッキ」を含むプッチーニの「三部作」は、事実上彼の集大成であり、最高傑作といっても過言ではない、オペラ

4/25



牧野正人「バリトン」

●これまで数々のオペラに出演され、様々な役を演じられてきた牧野さんですが、今回はなんと初役！ 作品の印象を教えてください。

歌手ではなく演出家として、「ジャンニ・スキッキ」と「修道女アングジエリカ」を演出した事があるので、作品はその時に勉強しました。話としては、ジャンニ・スキッキが騙すという一貫性で面白いと思います。主役はもちろん、主役に対して周りが色を作っていくオペラだと思うので、親族のキャラクターの作り方がポイントでしょうか。岩田達宗さんは大好きな演出家の一人なので、稽古でプランをお聞きするのが今からとても楽しみです。何度も演じた役はこれまでの経験から自分流が出てしまう事もありますが、今回はまささらな白紙なので、立ち稽古に入ってからという考えを伺った上で、段々色を付けながら自分の個性を出せば良いですね。

●初役となる「ジャンニ・スキッキ」に込める想いと、皆様へ一言

の面白さ、大変さ、苦悩が全部詰まった作品だと思います。「ジャンニ・スキッキ」はいわゆる喜劇と言われる作品ですが、ストーリーの楽しさだけではなく、私たち歌手の苦悩や、上手いかない部分もさらけ出していけたらと思っていますので、お客様もそういう覚悟で(笑)、いらしていただけたら嬉しいです。



お願いいたします。

初役については、冥途の土産だと思っています(笑)。こんな嬉しい話はないですよ。これまでも毎回、「これで最後だ」と思いながら演じ切ろうと思ってきましたが、今回もそのつもりです。きつと面白いです。岩田マジックを、お客様さんよりも私自身がワクワクしていますから！話も分かりやすいですし、私のワクワクを感じていただきながら、皆さんにも楽しんでもらいたいです。

●日本オペラ協会 日本オペラシリーズNo.82
「魅惑の美女はデスゴッデス！」 池辺晋一郎作曲 オペラ全2幕
 ●藤原歌劇団
「ジャンニ・スキッキ」 プッチーニ作曲 オペラ全1幕
 新制作

●指揮 松下京介 ●演出 岩田達宗 ●管弦楽 テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ

4/24	4/25	4/24	4/25
死神	相樂和子	上江隼人	牧野正人
早川	山田大智	砂川涼子	別府美沙子
たつ	沢崎恵美	松原広美	古澤真紀子
やくざの鉄/若い葬儀屋	井出 司	海道弘昭	渡辺 康
医者	立花敏弘	久保田真澄	東原貞彦
鉄の父親	下瀬太郎	及川尚志	工藤翔陽
轟社長	普久原武学(両日)	楠野麻衣	中畑有美子
金丸社長	井上白葉	坂本伸司	泉 良平
老婦人	別府真也	大塚雄太	龍 進一郎
やくざの兄貴分/書生/執事	西野郁子	山口佳子	清水理恵
コーラス	佐藤みほ	安玄玄人	和下田大典
	嶋田言一	鶴川勝也	杉尾真吾
	日本オペラ協会アンサンブル		

2021. 4/24(土)・25(日) 14:00
 ● テアトロ・ジューリオ・ショウワ

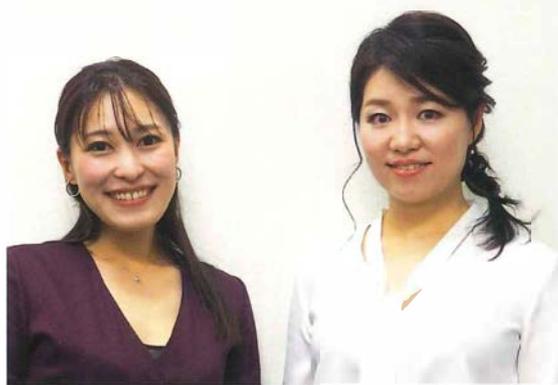
波邊朋哉(両日)
 鈴木慶二郎(両日)
 高野果音(両日)

「蝶々夫人」インタビュー



6/26

蝶々夫人×スズキ



丹呉由利子

Yuriko TANGO

[メゾ・ソプラノ]

伊藤 晴

Hare ITO

[ソプラノ]

●今回、同日に蝶々夫人とスズキを演じる伊藤さんと丹呉さん。これまでの共演経験と、お互いの印象を教えてください。

伊藤 初めての共演は、2008年の日本オペラ連盟人材育成オペラ公演「修道女アンジェリカ」と「ジャンニ・スキッキ」でしたよね？

丹呉 そうでした！私は「ジャンニ・スキッキ」チーム、伊藤さんは「アンジェリカ」チームだったので、終演後の食事会で初めてお話させていただいて（笑）。正式に共演させていただいたのは、2019年の藤原歌劇団公演「ラ・トラヴィアータ」でした。

伊藤 その時は、色気があって、お芝居が上手で、稽古で見ているととても惹き付けられたのをよく覚えています。

丹呉 私は以前から伊藤さんの歌が好きです。オペラ歌手にとってテクニカルな部分はもちろん大切ですが、ご自身の人間性を、舞台でそのまま出していらっしやるように見えるんです。今回お相手が伊藤さんだと聞いて嬉しかったですし、既に、晴蝶々さんに対する愛情は十分です！

●もうお二人の関係ははつきりですね！お一人とも初役と伺いましたが、作品や役への想いをお聞かせください。

伊藤 正直、このお話をいただいた時は驚きました。いつかは演

じてみたいと思っていましたが、まさかこんなに早くいただけるとは思ってもみませんでした。先生や周りの方に相談したところ、「年齢的にも身体が安定してきた時期で、今挑戦しなかったらいつするの？」と、背中を押していただきました。

「蝶々夫人」は、日本では演じ尽くされていますから、難しいですよ。今勉強の為に、武士の娘として同時代にアメリカに嫁いだ女性の本を読んでいます。当時アメリカ人に嫁ぐと決めた蝶々さんは、相当な覚悟だったろうと改めて思います。父親が亡くなるまでは、まさか自分が芸者になるとは思わなかったでしょうし。そんな人生から救ってくれるのは、ピンカートンだけだったのでしょね。

丹呉 スズキという役は私の中で、歌いたい役ではなく、歌えるようになりたい、演じられるようになりたい役です。スポットの真ん中にいるのは常に蝶々さんですが、たとえスポットが当たらなくても「存在を常に感じる」「あの人がスズキだと、蝶々さんが歌いやすそう」と言われるようなスズキを目指したいです。名脇役になる為には技術だけでなく、人間的な成長も求められると思うので、伊藤さんが少しでも自由に、何も気にせず舞台にいられるよう、役を通して成長していきたいです。もう一組のお二人（小林厚子・島木弥生）は、このプロダクションを経験されている方々なので、それを稽古場で学ばせただけのがとても楽しみです！

伊藤 このプロダクションを初めて観た時に蝶々さんを演じていた



のは佐藤ひさらさん。想像をはるかに超えて、終わった後に号泣しました。あの日の記憶が衝撃として今も残っています。ラストの蝶々さんが散るシーンは、絵のように残っています。憧れですね。

●伊藤さんは昨年8月「カルメン」、今年1月「ラ・ボエーム」、丹呉さんは今年1月の「フィガロの結婚」で、コロナ禍での藤原歌劇団公演に出演されていますが、その時の印象と、思い出はありますか？

伊藤 お客様からの「ブラボー」の声掛けが禁止になりましたが、その分拍手に込められた想いが伝わってきて、とても嬉しかったです。改めて舞台に立てることの喜びを感じましたし、フェイスマイルや色々な制約がありました。もう舞台に立てるだけでいい！と思いました。「ラ・ボエーム」で感じたのは、本来ならコンサートに舞台に立ちながら臨むはずだったものの、何ヶ月も舞台を踏む機会がいまままいかなり大きな本番を迎えることになってしまったので、稽古の時からどうやってモチベーションを保っていたのか、悩むこともありました。稽古はリハビリではないですからね。最近は体力作りの為に走るようにしています。

丹呉 どれくらい走られるんですか？

伊藤 家の近所を、自分のできる範囲で頑張っています(笑)。

丹呉 歌手の中でも体力づくりの為に走る方は多いみたいですね。私は次々と本番が中止・延期される中、忙しい時は「役と向



き合う時間がない！」なんて言っていました。今回のように逆に時間が空いてしまうと、伊藤さんと同じように、「精神的な稽古への向き合い方ってどうだっけ？」というところから再開しました。稽古の緊張感を思い出さなければ。ただ、良いなと思ったのは、歌手だけではなくスタッフや関係者全員が、このオペラという芸術が好きだという想いに、改めて気付けた事です。明日どうなるか分からない世の中ですが、好きな事が出来るのは有難いことだと感じましたし、このような状況でも観に来てくださるお客様には、感謝の気持ちでいっぱいです。

●最後に、伊藤さんの蝶々夫人、丹呉さんのスズキを楽しみにしている方へ、メッセージをお願いします！

伊藤 伝統と歴史ある日生劇場で、歴史ある藤原歌劇団の、粟國安彦さん演出の「蝶々夫人」を公演するのは初めての事なので、そこに立たせていただけるのは大変光栄です。お客様との距離も近いので、演出の細かい部分まで感じていただけるように私も演じたいですし、お楽しみいただけたいと思います。ラストはどうしても悲しくなってしまうのですが、運命に流された可哀相な女の子ではなく、自分の信念を貫いて生きた芯の強い女性として、舞台で生きたいと思っています。

丹呉 これを手にと取っていただいた時点で、多少オペラに興味がありかと思いますが、ぜひこの機会にオペラという文化に触れていただければ嬉しいです。日生劇場は都内の一等地。目の前にある帝国ホテルが好き、劇場の建築が好き。理由は何でも良いんです。コロナ禍の息抜きで、気軽に挑戦しただけなら幸いです。「蝶々夫人」は日本が舞台なので、視覚的にも分かりやすいですし、「さくらさくら」のような、日本歌曲や、テレビで使われている曲を探すのも楽しいと思います。ただ作品自体は気軽なストーリーではないので、理想は、気軽に挑戦したい方にも作品の持つメッセージをしっかり伝えたいです。世界中で何百回と公演された演目でも、演じる人間が変わると作品の印象も変わります。今回はどんな化学反応が起こるのか、楽しみにしていきたいです。

「蝶々夫人」に寄せて

今回、伝統ある「蝶々夫人」を再び指揮させていただきました。大変嬉しく、幸せをかみしめています。

初めての藤原歌劇団での副指揮も、2019年の私のオペラデビュー公演も、この「蝶々夫人」でした。舞台美術や衣裳がとても美しく、また、オペラの本質的な部分が多分そのまま純粋に伝わる演出で、大好きなプロダクションです。実は、大学院生で初めて仕事として副指揮の経験をさせていただいた時も、粟國淳さん演出の「蝶々夫人」でしたので、この演目には何か不思議な縁を感じています。

感染症が人の心にも大きく影響を及ぼしてしまつこの時に、この機会をいただきました巡り合わせに感謝しています。時空を超えた広大な宇宙のような一幕のデュエットや、蝶々さんの感情の細やかな描写など、指揮者の立場からこの作品の良さを真っ直ぐお客様にお届けする演奏ができますよう、全力を尽くします。



鈴木恵里奈
Erina SUZUKI
[指揮者]

●藤原歌劇団・NISSAY OPERA 2021 公演

「蝶々夫人」

ブッチーニ作曲
オペラ全2幕

2021. 6/25 (金) 18:30
26 (土)・27 (日) 14:00

● 日生劇場

●指揮 鈴木恵里奈 ●演出 粟國安彦
●再演出 久恒秀典 ●振付 立花寶山

蝶々夫人	小林厚子	伊藤 晴
ピンカートン	澤崎一了	小笠原一規
シャープレス	牧野正人	井出壮志朗
スズキ	鳥木弥生	丹呉由利子
ゴロー	松浦 健	井出 司
ボンゾ	豊嶋祐壹	村田孝高
ヤマドリ	相沢 創	村松恒矢
ケイト	吉村 恵	北園彩佳
神官	立花敏弘 (全日)	

合唱 藤原歌劇団合唱部
管弦楽 テアトロ・ジリオ・シヨウワ・オーケストラ

公演レビュー

●藤原歌劇団公演 ビゼー作曲「カルメン」 2020.8/15・16・17 ●テアトロ・ジューリオ・ショウワ



日本初! コロナ禍でのオペラ復活の先陣を切り あらゆる対策を講じた特別演出公演で再始動

2020年2月の藤原歌劇団「リゴレット」以降、新型コロナウイルス感染症の蔓延により多くの公演が中止・延期を余儀なくされ、4月に上演を予定していた「カルメン」もその影響で8月に延期。国内では初の本格的オペラ上演再開の舵を切り、久々の“生の舞台”を多くのお客様にお届け致しました。会場内は客席にとどまらず舞台上、稽古場でも十分な感染対策を講じ、アクリル板を舞台で使用した演出は心情的にも視覚的にも効果を生み、「Bravo!」の声に変わる多くの拍手をお贈りいただきました。



●指揮 鈴木恵里奈 ●演出 岩田達宗 ●出演 カルメン: 桜井万祐子 / 二瓶純子 ドン・ホセ: 藤田卓也 / 澤崎一了 エスカミーリョ: 井出壮志朗 / 市川宥一郎 ミカエラ: 伊藤 晴 / 石岡幸恵 スニガ: 東原貞彦 / 泉 良平 モラレス: 大野浩司 / 大槻聡之介 フラスキータ: 山口佳子 / 楠野麻衣 メルセデス: 増田弓 / 北園彩佳 ダンカイロ: 押川浩士 / 角田和弘 レメンダード: 及川尚志 / 山内政幸 合唱: 藤原歌劇団合唱部 舞踊: 平富恵スペイン舞踊団 管弦楽: テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ ●スタッフ 合唱指揮: 須藤桂司 美術: 増田寿子 衣裳: 半田悦子 照明: 大島祐夫 振付: 平 富恵 舞台監督: 菅原多敢弘

●藤原歌劇団公演 モーツァルト作曲「フィガロの結婚」 2021.1/8・9 ●テアトロ・ジューリオ・ショウワ



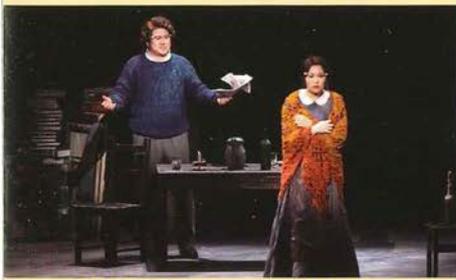
統一された色彩で美しい世界観が蘇る 鬼才モーツァルトとガンディーニのセンスが光る最高傑作

モーツァルトの「フィガロの結婚」は言わずと知れた傑作として親しまれている作品ですが、ガンディーニ演出のそれは、役それぞれの魅力を引き出す演出として2012年の新制作以降、好評いただいているプロダクションです。アルマヴィーヴァ伯爵の須藤慎吾、井出壮志朗、伯爵夫人の西本真子、迫田美帆をはじめ、フレッシュな顔ぶれからベテランまでそれぞれの個性を色濃く表現し、2021年の開幕に相応しいブッフア(喜劇)を多くのお客様にご堪能いただきました。



●指揮 鈴木恵里奈 ●演出 マルコ・ガンディーニ ●出演 アルマヴィーヴァ伯爵: 須藤慎吾 / 井出壮志朗 伯爵夫人: 西本真子 / 迫田美帆 フィガロ: 谷友博 / 小野寺 光 スザンナ: 中井奈穂 / 横前奈緒 ケルビーノ: 向野由美子 / 丹呉由利子 マルチェリーナ: 牧野真由美 / 松原広美 バルトロ: 東原貞彦 / 相沢 創 バジリオ: 持木 弘 / 角田和弘 ドン・クルツィオ: 松浦 健 / 三浦大善 バルバリーナ: 芝野遥香 / 網永悠里 アントーニオ: 安東玄人 / 小田桐貴樹 農民の娘: 中桐かなえ、丸尾有香 合唱: 藤原歌劇団合唱部 管弦楽: テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ ●スタッフ 合唱指揮: 須藤桂司 美術: イタロ・グラッシ 衣裳: アンナ・ピアゾットティ 照明: 奥畑康夫、西田俊郎 舞台監督: 齋藤美穂

●藤原歌劇団公演 プッチーニ作曲「ラ・ボエーム」 2021.1/30・31 ●東京文化会館大ホール
2021.2/6 ●愛知県芸術劇場大ホール



芸術の競演 —— プッチーニの流麗な音楽と 佐伯祐三からインスピレーションを受けた岩田の美しい舞台

藤原歌劇団の「ラ・ボエーム」と言えば、これまでフリットリ、フィリアノーティ、砂川、村上らが演じ高い評価を得てきましたが、今回ミミ役を務めたのは近年めざましい活躍を見せる伊藤晴と大抜擢となる尾形志織。藤原新時代を担うプラノの二人が大健闘を見せた他、笛田博昭、藤田卓也をはじめとした藤原歌劇団を代表する歌手たちが共演し、鈴木恵里奈の手腕でプッチーニの名作悲劇を鮮やかに描きました。東京・愛知ともに多くのお客様にご来場いただき、惜しめない拍手が贈られました。



●指揮 鈴木恵里奈 ●演出 岩田達宗 ●出演 ミミ: 伊藤 晴 / 尾形志織 ロドルフォ: 笛田博昭 / 藤田卓也 ムゼッタ: オクサーナ・ステパニユック / 中井奈穂 マルチェロ: 須藤慎吾 / 上江隼人 ショナル: 森口賢二 / 市川宥一郎 コッリーネ: 伊藤貴之 / 小野寺 光 ベノア: 豊嶋祐壹 / 相沢 創 アルチンドロ: 東原貞彦 / 安東玄人 パルビニョール: 井出 司 / 山内政幸 合唱: 藤原歌劇団合唱部 児童合唱: 多摩ファミリーシンガーズ 管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団(東京) / セントラル愛知交響楽団(愛知) ●スタッフ 合唱指揮: 安部克彦 美術: 増田寿子 衣裳: 前田文子 照明: 沢田祐二 舞台監督: 菅原多敢弘

●日本オペラ協会公演 中村 透 作曲・台本「キジムナー時を翔ける」新制作 2021.2/20・21 ●新宿文化センター大ホール



中村透追悼公演 ~ 沖縄のリゾート開発を舞台に 自然の大切さを優しく教えてくれるファンタジーオペラ

北海道生まれながら沖縄を愛した作曲家、中村透の三回忌となる2021年に合わせて、本作を20年ぶりに日本オペラ協会が再演しました。今回は沖縄の巨木ガジュマルに宿る妖精「カルカリナ」を、日本を代表するプリマドンナ砂川涼子とこちらも日本を代表するテノール中鉢聡が務め、声種の違う二人が同役を演じたことで、2度楽しめる公演となりました。中村と旧友である星出豊の知り尽くした音楽、沖縄にルーツのある栗國淳の沖縄を思わせる舞台…全てが一体となり、今の時代に相応しい作品をお届けいたしました。



●指揮 星出 豊 ●演出 栗國 淳 ●出演 カルカリナ: 砂川涼子 / 中鉢 聡 オバア: 森山京子 / 松原広美 ミキ: 長島由佳 / 西本真子 フミオ: 芝野遥香 / 中桐かなえ マサキ: 海道弘昭 / 所谷直生 本多 / 長老: 押川浩士 / 田村洋貴 区長 / 地頭代: 泉 良平 / 田中大揮 マチー: 金城理沙 / 知念利律子 ジラー: 照屋篤紀 / 琉子健太郎 アンマー: 村松仁美 パキュロ: 古川和彦 合唱: 日本オペラ協会合唱団 管弦楽: 東京フィルハーモニー交響楽団 ●スタッフ 合唱指揮: 須藤桂司 美術: 川口直次 衣裳: 増田恵美 照明: 大島祐夫 舞台監督: 齋藤美穂

Opera 2021~2022シーズン

■日本オペラ振興会設立40周年記念
日本オペラ協会&藤原歌劇団公演
「魅惑の美女はデスゴッデス！」

池辺晋一郎作曲
「ジャンニ・スキッキ」
G.ブッチーニ作曲
ニュープロダクション
指揮：松下京介／演出：岩田達宗
2021年4月24日(土)・25日(日)
14:00開演／テアトロ・ジューリオ・ショウワ

■藤原歌劇団・NISSAY OPERA 2021公演
「蝶々夫人」

G.ブッチーニ作曲
指揮：鈴木恵里奈／演出：栗國安彦
再演演出：久恒秀典／振付：立花寶山
2021年6月25日(金) 18:30開演
26日(土)・27日(日) 14:00開演
日生劇場

■藤原歌劇団公演(共催：新国立劇場・東京二期会)

「清教徒」
V.ベッリーニ作曲
ニュープロダクション
指揮：柴田真郁／演出：松本重孝
2021年9月10日(金)・11日(土)・12日(日)
新国立劇場オペラパレス

■藤原歌劇団公演
「イル・トロヴァトーレ」

G.ヴェルディ作曲
ニュープロダクション
指揮：山下一史／演出：栗國 淳
2022年1月29日(土)・30日(日)
東京文化会館大ホール
2022年2月5日(土)
愛知県芸術劇場大ホール

■日本オペラ協会公演
「ミスター・シンデレラ」

伊藤康英 作曲／高木 達 台本
ニュープロダクション
指揮：仲田淳也／演出：高木 達
2022年2月19日(土)・20日(日)
新宿文化センター大ホール

Concert

■日本オペラ協会
日本歌曲連続演奏会 第70夜
伊藤康英のタベII ~歌曲からオペラへ~
2021年5月28日(金) 18:30開演
渋谷区文化総合センター大和田 6階
伝承ホール

デビューコンサート2021 vol.1
2021年6月12日(土) 14:00開演／イイノホール

Autumn Concert 2021
2021年10月8日(金) 18:30開演／ユリホール

デビューコンサート2021 vol.2
2021年11月20日(土) 14:00開演／イイノホール

Management

佐田山千恵ソプラノリサイタル
2021年8月27日(金) 15:00開演
軽井沢大賀ホール

西本真子ソプラノリサイタル
2021年10月10日(日)／静岡音楽館 AOI

新入団・会員 紹介

<p>▶推薦による</p>  <p>垣岡敦子(S)</p>	<p>▶推薦による</p>  <p>田島秀美(S)</p>	<p>▶オーディションによる</p>  <p>木田悠子(S)</p>	<p>▶推薦による</p>  <p>齊藤純子(S)</p>	<p>▶推薦による</p>  <p>大澤恒夫(B)</p>	<p>▶オーディションによる</p>  <p>堀越俊成(T)</p>	<p>▶オーディションによる</p>  <p>高橋宏典(Br)</p>	
<p>▶推薦による</p>  <p>笠松はる(S)</p>	<p>▶推薦による</p>  <p>江原啓之(Br)</p>	<p>▶推薦による</p>  <p>山田大智(Br)</p>	<p>▶推薦による</p>  <p>長澤みゆき(S)</p>	<p>▶オーディションによる</p>  <p>石井揚子(S)</p>	<p>▶育成部より</p>  <p>石井和佳奈(S)</p>	<p>▶育成部より</p>  <p>小林可奈(S)</p>	
<p>▶推薦による</p>  <p>小松美紀(S)</p>	<p>▶推薦による</p>  <p>高橋ゆかり(S)</p>	<p>▶推薦による</p>  <p>中村早希(S)</p>	<p>▶推薦による</p>  <p>福田亜香音(S)</p>	<p>▶推薦による</p>  <p>薬師寺杏奈(S)</p>	<p>▶推薦による</p>  <p>舛田慶子(Ms)</p>	<p>▶推薦による</p>  <p>平尾啓(T)</p>	<p>▶推薦による</p>  <p>松原悠馬(T)</p>
<p>▶推薦による</p>  <p>中島愛恵(S)</p>	<p>▶オーディションによる</p>  <p>大城 薫(S)</p>	<p>▶オーディションによる</p>  <p>落合真季(S)</p>	<p>▶オーディションによる</p>  <p>伊藤里紗子(Ms)</p>	<p>▶オーディションによる</p>  <p>殿岡かなみ(Ms)</p>	<p>▶オーディションによる</p>  <p>杉戸亮介(T)</p>	<p>▶オーディションによる</p>  <p>折原睦実(S)</p>	

Schedule & Information

2021年 外部出演マネージメント (2021年1月~6月)

(2021年 3月19日現在)

※今後、中止・延期になる可能性がありますので予めご了承ください。

【2021年】

1/1 (金)

第31回高崎元旦コンサート

出演: 笛田博昭

会場: 高崎芸術劇場

1/3 (日)

第64回NHKニューイヤーオペラコンサート

出演: 伊藤 晴、砂川涼子、笛田博昭、村上敏明、
上江隼人、藤原歌劇団合唱部

会場: NHKホール

1/9 (土)

八王子コミュニティオペラガラコンサート

出演: 佐田山千恵、二瓶純子、村上敏明、森口賢二

会場: いちょうホール(大ホール)

1/10 (日)

NHKナゴヤニューイヤーコンサート2021
(収録)

出演: 伊藤 晴

会場: NHKホール名古屋市局

1/10 (日)

千葉交響楽団特別コンサート
ニューイヤーコンサート2021

出演: 別府美沙子

会場: 千葉県文化会館大ホール

1/11 (月・祝)

日本フィルハーモニー交響楽団
サンデーコンサートスペシャル
ニューイヤーコンサート2021

出演: 笛田博昭

会場: 東京芸術劇場コンサートホール

1/16 (土)

ニューイヤーコンサート

出演: 小川里美、光岡暁恵

会場: 川口総合文化センター

1/16 (土)

アート講座

出演: 長島由佳、久保見子

会場: 新百合トウェンティワンホール

1/23 (日)

深川市アウトリーチ

出演: 大森智子

会場: 深川市文化交流ホールみらい

1/23 (土)、25 (月)、28 (木)、31 (日)、2/3 (水)

新国立劇場公演「トスカ」

出演: 久保真澄

会場: 新国立劇場オペラパレス

2/3 (水)、4 (木)

ワンコインマチネ コンサート

出演: 中井亮一、瀧田亮子

会場: サントミュージゼ(上田市交流文化芸術センター)

2/17 (水)

FMラジオ「オペラファンタスティカ」(収録)

出演: 藤原藍子

会場: NHKスタジオ

2/23 (火・祝)

岡本太郎誕生記念コンサート

出演: 楠野麻衣、丸尾有香

会場: 岡本太郎美術館

2/28 (日)

フレッシュ名曲コンサート

福生市民会館×東京フィルハーモニー交響楽団
「福が生まれる春の奏(かなで)」

出演: 井出壮志朗

会場: 福生市民会館

3/11 (木)、14 (日)、17 (水)、20 (土・祝)、23 (火)

新国立劇場公演

『ニーベルングの指環』

第1日「ワルキューレ」

出演: 村上敏明、小林厚子

会場: 新国立劇場オペラパレス

3/28 (月)

日生劇場×藤原歌劇団合同企画

「ラ・ボエーム」「蝶々夫人」プレコンサート

出演: 迫田美帆、市川春一郎

会場: 日本生命日比谷ビル7階会議室

3/31 (水)

「三重国体」式典音楽(収録)

出演: 伊藤 晴、市川和彦、谷 友博

会場: 津市久居アルスプラザ

4/8 (木)

オペラdeイオンモール「入門編」

出演: 中井亮一、瀧田亮子

会場: イオンモール高崎

4/15 (木)

オペラdeイオンモール「入門編」

出演: 中井亮一、瀧田亮子

会場: イオンモール千葉ニュータウン

4/18 (日)、21 (水)、23 (金)、25 (日)

新国立劇場公演「ルチア」

出演: 伊藤貴之、須藤慎吾

会場: 新国立劇場オペラパレス

4/20日(火)

BSP「クラシック倶楽部」/

NHK-FM「ベストオブクラシック」(収録)

出演: 村上敏明

会場: めぐろパーシモン大ホール

5/3 (月・祝)

日生劇場×藤原歌劇団合同企画

「ラ・ボエーム」「蝶々夫人」プレコンサート

出演: 迫田美帆、市川春一郎

会場: ミッドタウン日比谷内

5/5 (水)

アンサンブル金沢音楽祭

出演: 鳥木弥生、笛田博昭

会場: 未定

5/20 (木)、23 (日)、26 (水)、29 (土)

新国立劇場公演「ドン・カルロ」

出演: 小林厚子、光岡暁恵

会場: 新国立劇場オペラパレス

5/21 (金)

ちょっとお昼にクラシック「麗しの歌声」

出演: 砂川涼子

会場: 水戸芸術館コンサートホールATM

5/22 (土)

日本文化創成協会公演

「美しきまほろば〜ヤマトタケル」

出演: 中鉢 聡、泉 良平、濱田 翔、鈴木康夫、
和下田大典、藤原歌劇団合唱部

会場: 上賀茂神社

6/4 (金)、7 (月)

異色のコラボ みらいSHOW学校

劇と音楽の展覧会

出演: 村上敏明

会場: 深川市文化交流ホールみらい

6/5 (土)

関西二期会「どろぼうかささぎ」

出演: 伊藤貴之、太田尚見

会場: 大阪国際フェスティバルホール

6/6 (日)

モーツァルト「レクイエム」

出演: 光岡暁恵

会場: 和光市文化センター サンアゼリア大ホール

6/10(木)
日本音楽集団第230回定期演奏会
出演: 別府美沙子
会場: 未定

6/13(日)
NISSAY OPERA 2021「ラ・ボエーム」
出演: 迫田美帆、清水良一、三浦克次
会場: 日生劇場

6/23(水)
楠野麻衣&丸尾有香
Modestineコンサート(佐久市公演)
出演: 楠野麻衣、丸尾有香
会場: 未定

受託オペラ

4/29(木・祝)
第14回 ジ・インベリアルオペラ
藤原歌劇団公演「蝶々夫人」
出演: 小林厚子、村上敏明、折江忠道、但馬由香、
松浦 健、豊嶋祐壺、大野浩司、北園彩佳、
藤原歌劇団合唱部
会場: 帝国ホテル 富士の間

5/11(火)
藤原歌劇団公演「蝶々夫人」
出演: 西本真子、村上敏明、折江忠道、但馬由香、
松浦 健、豊嶋祐壺、藤原歌劇団合唱部
会場: 昭和女子大学人見記念講堂

受託コンサート

1/14(木)
オペラdeイオンモール
「カルメン」ハイライト(収録)
出演: 鳥木弥生、澤崎一了、村松恒矢、西本真子、
党 静子、北園彩佳、
会場: きゅりあん品川

リサイタルコンサート

3/4(木)
迫田美帆ソプラノリサイタル
出演: 迫田美帆、浅野菜生子
会場: 東京文化会館小ホール

3/19(金)
山口佳子ソプラノリサイタル
出演: 山口佳子
会場: 王子ホール

日本オペラ振興会公式ホームページで 随時情報更新中!

- ★藤原歌劇団と日本オペラ協会のオペラ公演はもちろん、主催コンサートや協力公演の情報も公開!
 - ★オンラインにて24時間チケットが購入可能!
 - ★お得なセット券〈プレミアムシート〉も簡単にご入会できます!
 - ★JOF Blog 舞台裏レポートで、舞台のウラ側や稽古風景、育成部の授業風景などをご紹介します!
 - ★オペラ鑑賞の「いろは」や 知らなかったオペラのホントを大公開!
- そのほかお得な情報が目白押し!

♪ ホームページ注目のコーナー

最旬のアーティストや公演を
もっと知ってもっと楽しむコーナー

チャオペラ
Cia Opera!

いますぐ!

日本オペラ振興会



<https://www.jof.or.jp>





JOEニュース

APAN PERA OUNDATION
日本オペラ振興会会報

No.22

表紙photo:
2021年日本オペラ協会公演
「キジムナー時を翔ける」
台本・作曲：中村 透
指揮：星出 豊 演出：栗國 淳
写真：池上直哉



スマホをかざしてオペラを愉しもう 「藤原歌劇団 AR BOOK」

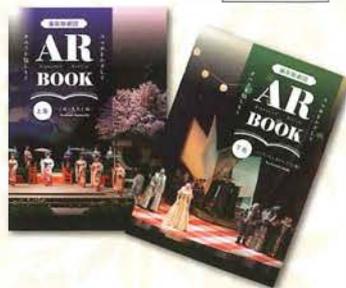


この写真集でしか見られない貴重な公演写真の数々や、
スター歌手の写真満載のフォトブック！

掲載写真にスマートフォンをかざすだけで、大好評のオペラ「蝶々夫人」と
「ラ・チェネントラ」、また今回のために撮り下ろしたスター歌手たちの珠玉のオ
ペラアリア歌唱動画が、最新技術AR（拡張現実）とQRの機能でお手軽にお
楽しみいただけます。

おうち時間にぜひご覧いただきたい…魅力たっぷりの上下巻（各全40ページ）

数量限定で発売中です。さあ、オペラの世界へ！



いますぐ

藤原歌劇団 AR BOOK



公益財団法人 日本オペラ振興会

本部：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-3-15-317 【総務】03-6721-0995 【チケットセンター】03-6721-0874(平日10:00~18:00)
新百合ヶ丘事務所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 【事業部】044-953-6411 【育成部】044-969-7197